

目標の柱	4	次世代の地域を担う人材の育成
基本目標(政策)	4-1	自ら学ぶ人を育み、支援します
基本計画(施策)	4-1-4	健全な子どもを育てる家庭教育の充実

	課		係	
主管課・係	生涯学習課		生涯学習係	
関係課・係				

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①子育て世代の親の不安が解消される。 ②地域全体で子育てをするという意識が向上し、地域の教育力が向上する。 ③今後、親になる中学生が、将来の子育てについて考えるようになる。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①家庭教育講演会の参加者と回数の増加 ②各学校の子育てふれあい教室の実施回数の増加 																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 家庭教育講座参加者数</td> <td>人</td> <td>434</td> <td>600</td> <td>562</td> <td>※600</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 家庭教育講座参加者数	人	434	600	562	※600	B						C						D						
			単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
	実績値	目標値		実績値	目標値																														
A 家庭教育講座参加者数	人	434	600	562	※600																														
B																																			
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th colspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td colspan="2">生徒・保護者が減少している。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td colspan="2">家庭教育講演会の実施回数の増加と併せて、生徒・保護者以外の地域住民の参加も可能にしていく。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方		A ④ 下回った	生徒・保護者が減少している。		③ 取組改善で達成可能	家庭教育講演会の実施回数の増加と併せて、生徒・保護者以外の地域住民の参加も可能にしていく。		B						C						D						<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>				
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																															
A ④ 下回った	生徒・保護者が減少している。		③ 取組改善で達成可能	家庭教育講演会の実施回数の増加と併せて、生徒・保護者以外の地域住民の参加も可能にしていく。																															
B																																			
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座の実施による子育て中の親に対する子育ての知識や家庭教育に関する情報提供の実施。 ・各学校、PTAなどで実施する家庭教育に関する講演会等への支援の実施。 ・青少年健全育成町民会議を中心とした事業(青少年の主張大会等)の実施。 ・地域全体の教育力向上のため、文化講演会などの実施。 																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の親の悩みや不安の解消に役立った。 ・各家庭や地域の家庭教育に対する意識が高まった。 																																		

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座や各種事業への参加により、町民の家庭教育の重要性の認識と地域の教育力の向上が図られた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何ですか？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種事業に参加できない(参加しない)方に対する家庭教育の重要性の意識づけが必要。 ・家庭教育講座を実施していない学校への呼びかけが不足していた。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>現在進めている事業の充実と、事業に参加できない方に対する働きかけを行い、地域全体の教育力の向上を図る。</p>								
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種事業に参加できない(参加しない)方に対して家庭教育の必要性の意識付けを行う。</td> <td>就学時検診などの親が必ず参加する場で、子育てに関する講演会を行い、家庭教育の重要性について考える機会を提供する。</td> </tr> <tr> <td>家庭教育講演会等を実施していない学校に対する呼びかけを行う。</td> <td>教育委員会から講師や講義内容等を案内し、家庭教育講演会等を積極的に実施してもらう。</td> </tr> <tr> <td>地域における家庭教育環境を向上させるため、地域住民の参加を可能にする。</td> <td>地域の教育力を向上させるため、地域の方に学校での家庭教育講座等の活動に参加していただく。</td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	各種事業に参加できない(参加しない)方に対して家庭教育の必要性の意識付けを行う。	就学時検診などの親が必ず参加する場で、子育てに関する講演会を行い、家庭教育の重要性について考える機会を提供する。	家庭教育講演会等を実施していない学校に対する呼びかけを行う。	教育委員会から講師や講義内容等を案内し、家庭教育講演会等を積極的に実施してもらう。	地域における家庭教育環境を向上させるため、地域住民の参加を可能にする。	地域の教育力を向上させるため、地域の方に学校での家庭教育講座等の活動に参加していただく。
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策								
各種事業に参加できない(参加しない)方に対して家庭教育の必要性の意識付けを行う。	就学時検診などの親が必ず参加する場で、子育てに関する講演会を行い、家庭教育の重要性について考える機会を提供する。								
家庭教育講演会等を実施していない学校に対する呼びかけを行う。	教育委員会から講師や講義内容等を案内し、家庭教育講演会等を積極的に実施してもらう。								
地域における家庭教育環境を向上させるため、地域住民の参加を可能にする。	地域の教育力を向上させるため、地域の方に学校での家庭教育講座等の活動に参加していただく。								

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	家庭教育講演会 開催	生涯学習課	目的	児童生徒や保護者、地域の大人に対して学習の機会や情報の提供を行い、各家庭や地域の教育力の向上を図る。				
			概要	家庭教育に関する講演会や中学生と幼児のふれあい体験等を実施した。				
			成果	家庭教育の重要性を認識していただくとともに、地域全体で家庭教育に取り組んで行く必要性などの理解を図ることができた。				
		生涯学習係	問題	各種事業に参加できない(参加しない)方へのアプローチをどのようにしていくか検討が必要である。				
			対策	事業に参加できない方々に対し、興味関心を持ってもらえるように、事業内容と周知方法を検討する。				
			事業費	104	104	189	189	-
02			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			104	104	189	189	-	-